

令和5年度 志木教会附属泉幼稚園 自己評価結果公表シート

2024年5月31日

1. 本園の教育目標

キリスト教保育を実践する幼稚園として以下の基本的な教育目標を掲げる。

- 1) イエス様と共に生活する子どもになれるように導く。
- 2) 思いやり、感謝、あたたかい心を育て、心の動きを大切にする。
- 3) 一人一人の長所を認め、受けいれられているという安定感を持てるように接する。
- 4) 楽しい遊びを通して、自分で考え、判断し、行動できるように導く。

2. 令和5年度、重点的に取り組む目標・計画

園の教育理念・教育方針の下、その教育目標に従いつつ、個々の園児に寄り添いその成長に仕える。

- 1) 園全体として、また個々の教職員として研修を積極的に受け、当園の保育の質の向上に努め、それを発信し、地域の子育て支援の観点から未就園児クラスの取り組みを活発化する。
- 2) 子ども達の安全・安心のために、必要な設備・訓練・組織等を整え、より豊かな保育を進めていく。

3. 評価項目の達成及び取り組み状況

評価項目	結果	取り組み状況
1) コドモンによる諸連絡や記録の方法をさらに習得し業務の効率化を向上させる。	B	昨年度6月から本格導入したコドモンの諸機能にまだ慣れていないところがあるので、各教師の習得率を上げること。それによって業務の効率化を挙げて、時間外労働を減少させる。
2) 処遇改善IIに関わる研修を進め、園全体の保育の質の向上を目指す。	B	処遇改善IIに関わる研修のマネジメントの学び(15時間)を通して、園全体の様々な領域のマネジメントに関わる改善を計る
3) 園内研修と園外研修の積極的な取り組み	B	過去3年間は、コロナ禍で研修に出掛ける機会があまり取れなかったため、今年度は研修の機会を増やしたい。
4) 地域の子育て支援の視点から未就園児クラスの活動を充実させる。	B	泉幼稚園の保育の良さを、地域に様々な機会を通して発信し、地域の子育て支援の視点から、現在の未就園児クラスを再検討し、より多くの親子に来ていただけるようにする。
5) 不審者侵入に対する対応訓練、設備の充実	A	地震や火災等への対応は、定期的に行われ園としての対応も整えられてきたが、不審者の侵入に対する予防、設備、避難等が不十分なので、この領域に関わる研修・訓練・整備を進める。
6) 救急手当等の医療に関わる保育者の知識と対応力を向上させる。	A	園活動における日常茶飯事の怪我や打撲、命に関わる重大事故等に対する医療に関わる研修をする。学校保健と安全に関わる取り組みをさらに進める。
7) 歌うことを喜び、人前で自信をもって歌う	A	人前で歌う機会を増やすことを通して、自信をもって歌えるようになり、歌うことを喜び楽しむことができるようにしていく。

8) 保護者と連携して食育を充実させる	A	様々な機会を通して食育の大切さを発信し、各園児の偏食傾向を是正できるように取り組む。また、年長クラスの料理の実践、野菜作りを通して食についての理解を深める。
---------------------	---	--

4. 学校評価の具体的な目標や計画の総合的な評価結果

令和5年度の目標として掲げたこととして、子ども達が人前で歌う機会を増やし自信を持って歌えたこと、救急手当に関わる動画による研修を教職員全体で受けたこと、食育に関わる取り組みが出来たこと、さらに地域警察署との連携で、不審者に対応して避難訓練を持つことができたことは、感謝であった。しかし、労働時間の管理を適切に進めることによる研修の時間の確保や、園外研修の充実という点においては、課題が残った。よりより保育のためには、個々の教師の充実した日々の歩みが保証される必要がある。このためにチームとしての協働的な関係の構築を進めたい。

5. 今後取り組むべき課題

課 題	具体的取り組み方法
1) 園内研修と園外研修の積極的な取り組み	今年度は、常勤教諭が1名増えたことによる仕事の分散ができ、研修のための時間確保も可能と思われるので、個々の教師の賜物を生かした研修に励む
2) 未就園児クラスの活動の充実のため取り組む。	ホームページやチラシを通して、未就園児クラスがあることを発信し、子育ての楽しさを伝えたり、悩みに応えられる場として地域に根差すことを目指す。また、子育て中の方々が子どもと気楽にきて遊べる場、保護者同士の出会いの場、子育てに関わる情報交換の場として利用していただくことで、入園につなげていく。
3) 不審者侵入に対する対応訓練、設備の充実	昨年度に続き、不審者侵入に関わる対応や訓練、設備の確認や充実、対応マニュアル等の再確認を進めたい。
4) 子ども達の健康管理を保護者の協力の下で進め、病欠の数を少しでも少なくする。	年間の学校保育計画に基づいて、月毎の健康管理事項を確認し、各クラスでの具体的な健康増進のための活動を進める。
5) 歌うことを喜び、人前で自信をもって歌う	他のお友達の声に合わせて歌うことの心地よさを経験し、歌うことを通して他者を励まし喜ばせることができることを知って、さらに自信をもって歌えるように励む。
6) リトミックを通して子ども達のリズム感や聴音等の領域を育む	今年度から始まるリトミックのレッスンに子ども達が慣れ、楽しく音楽的素養を培っていく。
7) 保護者と連携して食育を充実させる	様々な機会を通して食育の大切さを発信し、保護者と連携して各園児の偏食傾向を是正できるように取り組む。また、年長クラスの料理の実践、野菜作りを通して食についての理解を深める。
8) 保護者の保育参加の企画を増やす。	保護者が、保育の現場に参加することで子育てに関わり、励ましや新しい見識を得ることにより、親子の絆がより豊かに育まれ、子ども達の健やかな成長に導かれることを期待していく。